

## 第39回 運営推進会議

日時：令和6年2月28日（水）14：00～15：00

輝ららのさんぽ道

グループホーム・看護小規模多機能ホーム

## 議事

1. 施設長挨拶 看護小規模多機能ホーム管理者紹介
2. 運営推進委員の紹介
3. 利用者状況の報告
4. 意見収集

### 1. 管理者挨拶

これまで長峯妙子がサンガーデン輝らら☆との兼務で管理者を行っておりましたが、この度より田野島美恵が担う事となりました。

看護小規模多機能ホームの方で、コロナ陽性者が出たため営業中止し、市の方へ報告させて頂きました。営業中止対応を行ったのですが、高齢者世帯である為に在宅での生活が困難な方については泊まり対応を行いました。その後、家族様の協力・支援を頂き、ご利用者・職員間での拡大はなく終息を迎えました。

### 運営推進委員の紹介

益田市高齢者福祉課	1	名
G H ご利用者ご家族様代表	1	名
看多機ご利用者ご家族代表	1	名
地域代表	1	名

### 3. 利用者様状況の報告

#### ・利用者状況

#### グループホーム

令和6年2月20日現在

性別	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
男性					1名		1名
女性		1名	2名	2名	1名	2名	8名
計		1名	2名	2名	2名	2名	9名

平均要介護度：3.2

平均年齢：88.77歳

2/20 1名ご逝去されました

12月～1月にかけて、行事やレクリエーションをコロナ感染やインフルエンザ等の対策・対応も十分に配慮し、可能な限りで楽しみを多く企画・実施いたしました。また、年末に急な体調不良（脳梗塞）で入院された方もおられましたが、無事退院され体調も回復傾向にあります。1名の方、ご逝去でありましたが、同じ生活の場で過ごして頂いたご利用者や職員に見守れながら穏やかに最期を迎えられました。

#### 看護小規模多機能ホーム

令和6年2月20日現在

性別	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
男性	3名	3名	1名	1名		8名
女性	2名	5名	3名	0名		10名
計	5名	8名	4名	1名		18名

平均要介護度：（男性：2.1 女性：2.2） 2.2

平均年齢：87.94歳（男性：87.27歳、女性：88.47歳）

## 12月～1月利用状況・累計利用回数(月)

	登録者数	通所	訪問	泊り
12月	14	240	184	56
1月	15	216	200	73

(グループホーム) 1月～2月まで

事故報告 (8件)

- ・転落(椅子から) 1件
- ・転倒 5件
- ・利用者様間トラブル 1件
- ・薬飲み忘れ 1件

(看護小規模多機能ホーム) 1月～2月まで

事故報告 (8件)

- ・薬の飲み忘れ、管理 4件
- ・転倒 3件
- ・利用者様間トラブル 1件

### 事業所の報告

安田公民館にて【健康茶話会】を開催。当初の予想を上回り20名という多くの方に参加を行って頂き、今後も行っていきたいという声もいただきました。

看護小規模多機能ホームの登録者数について増加傾向にあり、現在19名の利用を行って頂いている。増加傾向ではあるが、定員上限には至って居ない状況である為、今後も登録依頼・受付を継続して行ってまいります。

グループホームでの1名ご逝去(退去)に関して、3月には新たに入居が決まっている状況となっております。

事故報告については上記記載状況となっております。看護小規模多機能ホームにおける【服薬】に関する件については、急激な登録者増による対応不足からの発生ではありましたが、直ぐに解決・対策を検討し、同事故を起こさないように対応を行っております。

現在グループホームにて、石見高看より看護実習生の受け入れ対応を行っております。受け入れを行うことで、ご利用者の楽しみや普段とは異なる様子に繋がっている状況であり、相互に良い結果となっている様子が見られております。

### 意見交換

この度、初参加を行われた委員様から、食事の面への賛辞を頂ける。ご利用者・職員共に同じものを味わうという事への素晴らしさを話して頂く。登録となったご家族であり、利用に関して本人様も慣れて来られ、迎え時や泊まりの際の食事、レクリエーションにも積極的に参加して頂ける事をお伝えする。

Q、泊まりに関して。泊まりの期間について、限度日数という概念はありますか。

A、限度はないのですが、部屋数が限られている事もあり、平等という観点から長期の泊まりではなく、途中1日帰る事も進めさせて頂き、その空き部屋・日にちに別の方に泊まりサービスを利用して頂く形を取らせて頂いています。

Q、看護小規模多機能ホーム・グループホームの事故報告に【利用者間のトラブル】が1件ずつあるが、どういう状況でしょうか。

A、認知症を持たれている方同士で、聞き間違いや聞こえ間違いからのトラブルでありました。外傷等はなく、再発防止のための対策（席の配置等）も十分に行っています。

Q、看護小規模多機能ホームは認知症状のある方の受け入れは可能ですか。

A、可能であり、実際に症状のある方も多く利用されています。

次回の予定 4月24日(水)14:00～(案)